

施策マネジメントシート(平成28年度の振り返り、総括)

作成日 平成 29 年 6 月 16 日

基本目標	II	豊かな自然と共生するまち	主管課	名称 地域整備課 課長 古川 文雄
施策	15	道路網の整備	関係課	総合戦略課(企画)

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	①町民	①安全で円滑に移動ができる。		基本事業	1 道路の整備促進 町民
			2 道路の安全性と利便性の確保 町民	道路を安心して快適に利用できる。	
			3		
			4		
			5		

成果指標	成果指標名		単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	A	町内の道路に不便を感じている町民の割合	%	実績値	52.9	50.7	53.0	51.9	49.9	50.3	
			目標値		50.0	49.0	48.0	46.0	44.0	43.0	
B	道路改良率 都市計画道路改良率	%	実績値	36.8/17.6	36.8/26.9	36.8/27.4	36.8/27.4	37.3/32.0	37.4/32.0		
			目標値		37.0/17.6	37.0/17.6	37.0/17.6	37.0/17.6	37.0/20.0	37.0/20.0	
C	橋梁長寿命化修繕計画の進捗率	%	実績値	-	0.0	2.3	14.0	27.9	30.2		
			目標値		0.0	9.3	25.6	48.8	69.8	100.0	
D	道路愛護活動(資材支給)を行っている行政区の数	区	実績値	41	44	44	43	42	44		
			目標値		44	46	48	50	52	54	
E	学校指定通学路の歩道等整備率(簡易整備を含む)	%	実績値	24.7	33.5	34.1	34.1	34.9	12.4		
			目標値		36.5	38.4	40.3	42.3	44.3	46.2	
F			実績値								
			目標値								

指標設定の考え方と実績値の把握方法

A) 安全で円滑に移動できていれば、道路に不便を感じる町民の割合が低くなると考えられるため、成果指標とした。  
町民アンケートにより把握  
※町内の道路に不便を感じていますか。→「感じている」、「どちらかといえば感じている」と回答した人の割合  
B) 数値が上昇すれば、町民が安全で円滑に移動できるようになると考えられるため成果指標とした。道路実態調査による。  
C) 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画と実施を比べることで進捗状況を把握することができるので成果指標とした。  
D) 数値が上昇すれば、実施している団体が増え、資材支給の支援ができたと考えられるため成果指標とした。  
E) 指定通学路の総延長に対して、整備できた指定通学路の距離の割合が多くなれば安心安全に通学が出来るため成果指標とした。

目標値設定の考え方

A) 不便の内容として道幅が狭いと回答した人の割合が57.8%と高くなっている。しかし、事業の実施が進んでいるため成り行きでは平成29年度まで徐々に割合が下がると想定し、平成23年度実績から10ポイント程度の改善をめざす。  
B) 道路改良率を大幅に向上させるためには、膨大な時間と費用を要するため短期間では困難。今後は、道路の新設よりも既存道路の管理に重点がシフトしていく傾向にあるため、成り行き値を目標値とする。【(道路改良率)県内市町村平均:48.3%(H28)、沼田市:36.9%(H28)、中之条町:36.2%(H28)、片品村:40.2%(H28)、川場村:60.7%(H28)、昭和村:41.8%(H28)】  
C) 計画的かつ予防的な対応に転換を図ることにより橋梁の寿命を延ばし、安全性の確保と維持管理費用の抑制を図ることを目的として町が管理する道路橋429橋のうち橋長15m以上の96橋を対象とした橋梁長寿命化修繕計画を策定した。修繕計画に基づいて、国の補助事業を採択し、計画どおりに補修工事を実施することを目標値とした。  
D) 平成24年度では3分の2の行政区が現在資材支給を受けて道路愛護を行っている。更に町民に理解を求め道路愛護を推進していく対策をとり、平成25年度から毎年2地区の実施を目指し、平成29年度までに54区を目標値とした。地区別の活動実績は平成24年度、月夜野地区22/23、水上地区3/17、新治地区19/20となっている。  
E) 以前、通学路の総延長は25.5kmであったが、教育委員会による区域の見直し(H29.3月)により総延長が72.0kmへと変更されたことにより、平成24年度末には8.08km、33.5%、平成25年度34.1%、平成26年度34.1%、平成27年度34.9%の整備率となっていたが、平成29年度は12.4%という低い整備率となった。簡易整備とは、幅員が0.75m以上2.00m未満の歩道又は自転車歩道車道が設置された区間、もしくは道路端へのカラー舗装等により歩行空間が明示されている区間。

施策のための目的・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	①道路整備に対して用地の提供や地域の合意形成に努める。 ②地域における道路愛護に努め、簡易な修繕及び維持管理を行う。 ③道路の危険箇所などを通報する。	①計画的に道路の整備を行う。 ②道路の適切な維持管理を行う。 ③橋梁等の長寿命化を進める。 ④道路愛護活動のための資材支給などの支援を行う。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	①今後、人口減少が進むことで、これまで道路等の維持管理に従事していた人も少なくなり、維持管理が困難になることが予想される。 ②平成26年7月より2m以上の橋梁は年1回の点検が義務づけられたため、点検体制の強化が必要となる。	①町民の約5割が町内の道路に不便を感じているため、住民の期待に十分応えているとは言えない。特に、「道幅が狭い57.8%、「暗い」45.8%、「歩道がない」36.3%が高い割合となっている。 ②町民アンケートによると、自由記述欄には、上記アンケート結果と同様に、国道・県道・町道に歩道の整備、および道幅が狭いので広くして安全に通行できるようにしてもらいたいという意見が多い。

施策	15	道路網の整備	主管課	名称	地域整備課
				課長	古川 文雄

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因
	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	<p>①町内の道路で不便を感じている割合は平成25年度53.0%、平成26年度51.9%、平成27年度49.9%、平成28年度50.3%と前年度より0.4%上がり、不便を感じている町民の割合は若干高くなった。地区別にみると、月夜野地区52.4%、水上地区49.8%、新治地区45.2%となっている。不便と回答している内容を地区別にみると、月夜野地区で「道幅が狭い」、「暗い」、「歩道がない」、「草刈り・清掃などの維持管理が不十分」の割合が高い。各地区において「道幅が狭い」、「暗い」の割合が高くなっている。</p> <p>②道路改良率は、平成25年度36.8%、平成26年度36.8%、平成27年度37.3%、平成28年度37.4%と若干向上した。町道の総延長が長いので、道路改良を進めているものの改良率に変化が現れない。</p> <p>③都市計画道路の改良率は、平成25年度27.4%、平成26年度27.4%、平成27年度32.0%、平成28年度32.0%と横ばいとなっている。原因としては、28年度は橋梁架設工事を実施したため。</p> <p>④道路愛護活動(資材支給)を行っている行政区の数は、平成25年度44区、平成26年度43区、平成27年度42区、平成28年度44地区と、前年度より2地区増加した。</p> <p>⑤通学路の歩道等整備率は、平成25年度34.1%、平成26年度34.1%、平成27年度34.9%と若干向上していたが、区域の見直しによる延長増により、平成28年度では12.4%という数値になった。</p>
② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	<p>①町の道路改良率は37.4%であり、平成28年度県内市町村における道路改良率の平均48.3%を10.9ポイント下回っている。なお、道路改良率は道路延長が短く人口が集中する都市部で高い傾向にある。また、近隣市町村との改良率と総延長の比較では、みなかみ町の改良率が37.4% (実延長1,128.6km)であるのに対し、沼田市36.9% (1,399.8km)、中之条町36.2% (703.8km)、片品村40.2% (364.1km)、川場村60.7% (161.1km)、昭和村41.8% (534.9km)となっている。(平成28年4月現在)</p> <p>②みなかみ町内の学校指定通学路の歩道等整備率は、12.4% (総延長72.0km)である。(平成28年度)【沼田市18.9% (66km)、中之条町21.5% (20.9km)、片品村0% (0km)、川場村23.5% (6.8km)、昭和村21.2% (16.5km)となっている。(平成25年度)】</p>	
③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	<p>①町民アンケートによる「町内の道路で不便を感じている町民の割合」は平成27年度から0.4ポイント増え50.3%となり、目標の44.0%を大きく下回った。</p> <p>②道路改良率は、町道道路改良を進めた結果37.4%となり、目標値の37.0%を若干上回った。町道の総延長が長いので、率に表れにくい。</p> <p>③都市計画道路改良率は、32.0%と前年度と変わっていないが、目標の17.6%は上回った。前年と変わらなかった要因としては、平成28年度において橋梁架設工事を実施したため。</p> <p>④橋梁長寿命化修繕計画の進捗率は30.2% (13/43橋)であり、目標の48.8%を下回った。交付金の枠内で事業実施しているが、一橋あたりの補修に膨大な費用が掛かるため、計画橋数を予定どおりに進めるのは困難である。</p> <p>⑤道路愛護活動(原材料支給)を行っている行政区の数は、平成27年度は42地区、平成28年度は44地区と、目標値の52地区を8地区下回った。</p> <p>⑥学校指定通学路の歩道等の整備については、12.4%であり、目標値の44.3%に達することができなかった。通学路の見直しによる延長増が大きな原因のほか、簡易歩道の整備が進まなかったことが挙げられる。</p>	
成果実績に対する総括	<p>①真政悪戸線の事業が進んだ。(徒渉橋架設工事、1工区工事着手)</p> <p>②布施須川線の改良工事が完了した。</p> <p>③真政線の工事に着手した。</p> <p>④狭あい道路整備事業の野田原線の調査事業を開始した。</p> <p>⑤橋梁の長寿命化事業に於いて、3橋(新向山橋・茂倉橋・道木原1号橋)の工事が完了した。</p> <p>⑥原材料購入事業は、町で購入した資材を地域に提供し地域が労務を負担することで、町道の修繕整備を進めるとともに、町民の道路愛護意識を醸成した。</p> <p>⑦国道291号の上毛高原駅北側、深澤工区が完了し、小川工区の改良工事に着手した。</p> <p>⑧新三國トンネルの事業が進んだ。</p> <p>⑨主要地方道渋川下新田線の下津工区の事業(調査事業)に着手した。</p>		

今後の課題と取り組み方針(案)	基本事業名	今後の課題	平成30年度の取り組み方針(案)
	1	道路の整備促進	①都市計画道路等の早急な整備が必要である。
2	道路の安全性と利便性の確保	①道路の狭隘部分や道路構造物等の老朽箇所の点検、維持修繕等の迅速な対応を進める必要がある。	①用地買収を進めている野田原線改良工事に着手する。 ②平成29年度に検討を進めている鹿野沢15号線の改良事業に着手する。 ③橋梁長寿命化修繕計画に基づき、高速道路を跨ぐ橋梁の補修を進める。
3			



15 道路網の整備

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000005		国道17号バイパス整備促進期成同盟会参画事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	30,000 円				
施策体系	施策	15		道路網の整備		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		事業実績					
	基本事業	01		道路の整備促進						総会開催数					
根拠	無	組織	地域整備		課	課長	上田 宜実		総会開催数						
事業期間	継続事業		会計	1	款	8	項	1	目	1	平成27年度	平成28年度	単位		
		H ~ 年間								1	1	回			
										① 事務事業の内容 国道17号沼田バイパスの建設促進を求めて設立。全線が暫定2車線で共用された現在は、4車線化を求めて活動を継続している。			③課題解決のため取り組んだ事、その結果 総会への参加(首長・議長・産観委員長)		

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 29 年 3 月 22 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000006		玉原道路建設整備促進期成同盟会参画事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	60,000 円				
施策体系	施策	15		道路網の整備		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		事業実績					
	基本事業	01		道路の整備促進						総会開催数					
根拠	無	組織	地域整備		課	課長	上田 宜実		総会開催数						
事業期間	継続事業		会計	1	款	8	項	1	目	1	平成27年度	平成28年度	単位		
		H ~ 年間								1	1	回			
										① 事務事業の内容 みなかみ町藤原地区から玉原を経由し沼田市池田地区に通じる道路の建設整備を早期実現することを促進することを目的とした「玉原道路建設整備促進期成同盟会」への参画事業である。事務局は、会長の所属している自治体に置いている。会長、副会長に、沼田市長、みなかみ町長が2年毎に交代で就任しており、平成27年度、28年度はみなかみ町長が会長を務めている。藤原、池田両地区に玉原道路建設推進協議会があり、推進費として同盟会より補助金を支出している。平成25年度にはPR看板を六穴地区に設置。			③課題解決のため取り組んだ事、その結果 藤原地区と池田地区の役員が、毎年相互の地区で会議を重ね、同盟会の総会において県、国への要望を提案している。		

平成 28 年 7 月 6 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000007		国・県等土木施設整備促進事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	167,235 円				
施策体系	施策	15		道路網の整備		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		事業実績					
	基本事業	01		道路の整備促進						懇談会開催回数					
根拠	無	組織	地域整備		課	課長	上田 宜実		総会開催数						
事業期間	継続事業		会計	1	款	8	項	1	目	1	平成27年度	平成28年度	単位		
		H ~ 年間								1	0	回			
										① 事務事業の内容 ・国、県が実施する事業の要望活動の実施。 ・県土木事務所へ要望している事業の実現に向けて、県、町、町議との意見交換を目的とした土木行政懇談会の開催。 ・高速道路に架かる橋梁整備の事務局としての構成市町村等の調整事務等			③課題解決のため取り組んだ事、その結果 県、国への要望活動を行っていく。		

平成 28 年 7 月 6 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000008		関東道路協会参画事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	18,000 円				
施策体系	施策	15		道路網の整備		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		事業実績					
	基本事業	01		道路の整備促進						総会開催数					
根拠	無	組織	地域整備		課	課長	上田 宜実		総会開催数						
事業期間	継続事業		会計	1	款	8	項	1	目	1	平成27年度	平成28年度	単位		
		H ~ 年間								1	1	回			
										① 事務事業の内容 関東道路協会は、道路事業の円滑かつ着実な推進により、魅力ある地域社会と豊かな国民生活の実現を図ることを目的として平成4年に設立され関係機関への要望活動や啓発活動を行っている。協会は各県ごとに協議会が設立され、群馬県では前橋市が事務局となり活動を行っている。			③課題解決のため取り組んだ事、その結果 総会への出席及び要望活動の実施		

15 道路網の整備

平成 28 年 7 月 6 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000009	群馬県道路協会参画事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	22,500 円				
施策体系	施策	15	道路網の整備		群馬県道路協会は、道路事業の促進と道路愛護思想の普及を図ることを目的として昭和22年に設立され、道路クリーン作戦や愛護団体の表彰、関係機関への要望活動を行っている。協会には支部が置かれ沼田市長が支部長となっている。事務局は県土整備部。		同協会沼田支部総会への参加 群馬県道路協会総会への参加 要望活動への参加		事業実績				
	基本事業	01	道路の整備促進						総会開催数				
根拠	無	組織	地域整備	課	課長	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
			土木	G	上田 宜実	なし		引き続き同協会へ参画し、総会、要望活動等、事業推進を図る。					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	8	項	1	目	1	平成27年度	平成28年度	単位
											1	1	回

平成 28 年 7 月 6 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000010	群馬県用地対策連絡協議会参画事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,500 円				
施策体系	施策	15	道路網の整備		群馬県用地対策連絡協議会会員になっており、幹事会・総会・研究会・研修会等を案内し、公共用地取得調査書の作成、年会費を納入するもの。				事業実績				
	基本事業	01	道路の整備促進						研修会等の開催の周知回数				
根拠	無	組織	地域整備	課	課長	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
			土木	G	上田 宜実	各事業課の実務担当者の各研究会、研修会への参加。		平成27年度					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	8	項	1	目	1	平成28年度	単位	
											3	3	回

平成 28 年 7 月 6 日作成 (平成 29 年 8 月 2 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000011	土木工事設計積算事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	773,136 円				
施策体系	施策	15	道路網の整備		(財)群馬県建設技術センターからの通知を受け、積算システム更新の案内や使用機器の調査を行う。製図システム保守の取り扱いを行う。積算歩掛等の購入。				事業実績				
	基本事業	01	道路の整備促進						積算システムを利用して発注した件数				
根拠	無	組織	地域整備	課	課長	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
			土木	G	上田 宜実	書籍版建設物価については、会計検査対応のため長年保管する事となっており、保管場所が相当必要。		平成27年度					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	8	項	1	目	1	平成28年度	単位	
											52	43	件

平成 28 年 7 月 6 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000013	町道真政悪戸線整備事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	447,141,849 円				
施策体系	施策	15	道路網の整備		真政悪戸線整備 道路 L=700.0m W=16.0m 橋梁 L=100.0m W=16.0m		地権者と交渉して、全筆協力を得ました。		事業実績				
	基本事業	01	道路の整備促進						整備済延長				
根拠	有	組織	地域整備	課	課長	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
			都市計画	G	上田 宜実	1工区事業実施に向けて、地権者の協力が不可欠。		平成27年度					
事業期間	継続事業 H 27 ~ 5 年間		会計	1	款	8	項	4	目	2	平成28年度	単位	
											419.5	0	m

# 15 道路網の整備

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 29 年 8 月 2 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000014 町道真政線整備事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	45,135,607 円	
施策		15 道路網の整備		県道沼田水上線、政所信号～東側大沢田出水線を結ぶ新設道路(L=300.5m)				事業実績		
基本事業		01 道路の整備促進						整備延長		
根拠		地域整備 課 課長 上田 宜実 土木 G		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位
事業期間		継続事業 H 27 ~ 年間		会計 1 款 8 項 2 目 3		用地買収、建物補償等の交渉に時間を要する。		0	0	m

平成 28 年 7 月 6 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000017 全国街路事業促進協議会参画事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	8,000 円	
施策		15 道路網の整備		全国街路事業促進協議会へ加盟したので、会費の納入や協議会が主催する総会に出席する。				事業実績		
基本事業		01 道路の整備促進						総会、要望活動		
根拠		地域整備 課 課長 上田 宜実 都市計画 G		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位
事業期間		単年繰り返し H 27 ~ 年間		会計 1 款 8 項 4 目 1		課題無し		1	1	回

平成 28 年 7 月 6 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000018 群馬県街路事業促進協議会参画事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	10,000 円	
施策		15 道路網の整備		群馬県街路事業促進協議会へ加盟したので、会費の納入や協議会が主催する総会に出席する。				事業実績		
基本事業		01 道路の整備促進						総会、要望活動		
根拠		地域整備 課 課長 上田 宜実 都市計画 G		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位
事業期間		単年繰り返し H 27 ~ 年間		会計 1 款 8 項 4 目 1		課題無し		1	1	回

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000019 中之条湯河原線等整備促進期成同盟会参画事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	80,000 円	
施策		15 道路網の整備		中之条湯河原線等整備促進のための期成同盟会活動		総会の開催 沼田土木事務所との調整		事業実績		
基本事業		01 道路の整備促進						総会開催数		
根拠		地域整備 課 課長 上田 宜実 土木 G		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位
事業期間		継続事業 H 27 ~ 年間		会計 1 款 8 項 1 目 1		沼田土木事務所管内は事業化になっているが、中之条土木事務所管内は事業化になっていない。事業化が課題である。		1	1	回

15 道路網の整備

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000001	道路愛護活動事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	14,378,292 円				
施策体系	施策	15	道路網の整備		道路の環境美化を通じて公共福祉の増進と道路愛護意識の高揚を図るため 春と秋年2回、地区の住民による道路の清掃並びに修繕に対し支援を行う。	区回覧による任意保険加入の推進	事業実績					
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保				道路清掃延長					
根拠	無	組織	地域整備	課	課長	上田 宜実	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	8	項	2	目	1		
			土木	G			・傷害保険の補償内容の見直し。 ・任意保険加入の推進を図る。 ・作業に伴う安全管理の周知を強化する。	区回覧等を通じて引き続き任意保険加入への推進を図る。		平成27年度	平成28年度	単位
										467	413	km

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000002	道路台帳管理事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	10,238,400 円				
施策体系	施策	15	道路網の整備		新設、改良等による町道の認定内容情報について、前年までの同データに追加して路線台帳を整備更新するもの。	道路台帳統合及び電子化の予算要望をし、事業化した。費用は莫大である為、成果品を土木グループだけで使うのは勿体無いので、統合型GISを導入し、庁舎内どこでも成果品を使える様提案し、事業化に成功した。	事業実績					
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保				新設、改良路線数・廃止路線数					
根拠	無	組織	地域整備	課	課長	上田 宜実	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	8	項	2	目	1		
			土木	G			台帳統合化並びにGIS情報化による庁内他情報との複合情報一元化に必要な多額の財源の確保。	道路台帳を統合し、。H32年度から新調書による運用を開始する。		平成27年度	平成28年度	単位
										33・6	75・5	路線

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000003	道路内民地未処理案件解決事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	254,535 円				
施策体系	施策	15	道路網の整備		町道の敷地内にある個人名義の土地の処理を行う。公共用地として取得し、管理を適正に行えるようにする必要がある。		事業実績					
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保				道路内民地を町名義に登録した件数					
根拠	無	組織	地域整備	課	課長	上田 宜実	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	8	項	2	目	1		
			土木	G			道路内民地を把握するため台帳づくり。また事業を担当する部署への登記事務実施への徹底を周知していく。	道路内民地を発見し次第、速やかに公共用地として取得できるよう手続きを進める。		平成27年度	平成28年度	単位
										16	7	件

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000004	道路維持管理事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	23,580,860 円				
施策体系	施策	15	道路網の整備		パトロールにより危険箇所の情報収集に努め、道路の欠陥・破損箇所を早期に見つけ補修し、町民生活に影響を与えぬよう道路を常に良好な状態に保つよう維持・補修を行う。	道路愛護や管内一円道路修繕を合わせて活用し、	事業実績					
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保				修繕作業委託箇所数					
根拠	無	組織	地域整備	課	課長	上田 宜実	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	8	項	2	目	2		
			土木	G			道路/パトロールを強化して、町内の状況を把握し、早期に対応する。・業者等の施行方法や区長、近隣の住民と連携して補修にあたる。	耐用年限を迎える施設の増加、新設による施設の増加で、管理と修繕をする費用や労務は増加傾向にある。利用者が安全に道路を利用できる様、柔軟に対応する必要がある。		平成27年度	平成28年度	単位
										40	47	箇所

# 15 道路網の整備

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000005	三峰トンネル維持管理費負担事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	8,263,334 円				
施策体系	施策	15	道路網の整備		望郷ライン三峰トンネルの維持管理について、事務を沼田市に委託し、延長割りで負担金を支払うもの。				事業実績				
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保						トンネルの長さ				
根拠	無	組織	地域整備	課	課長	上田 宜実		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
			土木	G			2市町にまたがるトンネルのため、補修工事を実施するにあたり、沼田市と調整をし、施工時期を合わせる必要がある。		沼田市と調整を図り、補修対策工事を実施				
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	8	項	2	目	2	平成27年度	平成28年度	単位
											1,605	1,605	m

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 29 年 8 月 2 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000006	道路ストック総点検・老朽化対策事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	77,181,160 円				
施策体系	施策	15	道路網の整備		全国各地で起きているトンネル内コンクリートの剥落や道路のり面上方からの事故が起こらないように適切に維持管理する事を目的とする。各種道路構造物を点検し、危険箇所について補修工事などの対策をとる。				事業実績				
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保						点検箇所数・補修設計数・補修工事数				
根拠	有	組織	地域整備	課	課長	上田 宜実		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
			土木	G			交付税の減少、町道廃止による林道利用者からの苦情。				平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	8	項	2	目	2	1・2・4	0・0・8	箇所

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 29 年 8 月 2 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000007	単独道路補修事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	42,474,690 円				
施策体系	施策	15	道路網の整備		補助事業に該当しない小規模道路改良工事に伴う事業選定及び準備作業・工事業務				事業実績				
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保						実施件数(水上・月夜野・新治)				
根拠	有	組織	地域整備	課	課長	上田 宜実		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
			土木	G			事業費の確保が必要となる。				平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	8	項	2	目	2	3・4・4	3・4・1	件

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000008	全国街道交流会議参画事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	50,000 円				
施策体系	施策	15	道路網の整備		街道は、古くから人や物が往来する交流の拠点であったが、経済成長に伴って機能が重視され役割を終えつつあったが、近年、街道の持つ文化的・社会的な価値や役割が見直され、量から質への転換を図りつつある。本町においては、三国街道・清水街道が存在し、街道を活かしたまちづくりのありかたを調査・研究する。		負担金の納付		事業実績				
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保						総会開催数				
根拠	有	組織	地域整備	課	課長	上田 宜実		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
			土木	G			街道を活かした地域づくり・まちづくりなどの支援に関する事業なので、観光振興や交流活動等を視点とした政策を進めて行く必要があると思われる。				平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	8	項	1	目	1	1	1	回

## 15 道路網の整備

平成 28 年 7 月 7 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000009	単独道路改良事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	20,726,411 円		
施策体系	施策	15	道路網の整備		補助事業に該当しない小規模道路改良工事に伴う 不動産鑑定評価業務、土地等売買契約、分筆・所有移転登記等 工事等に向けての準備作業及び工事業務				事業実績		
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策
根拠	無	組織	地域整備	課	課長	上田 宜実		平成27年度		平成28年度	単位
			土木	G				0	0	m	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	8	項	2	目	3	

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000012	町道中学校グラウンド線改良事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	26,282,000 円		
施策体系	施策	15	道路網の整備		月夜野地区こども園整備事業に併せ、アクセス道路となる町道中学校グラウンド線を整備するもの。 中学校グラウンド線整備 L=165m W=9.25m				事業実績		
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策
根拠	有	組織	地域整備	課	課長	上田 宜実		平成27年度		平成28年度	単位
			都市計画	G				0	165	m	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	8	項	4	目	2	

平成 28 年 7 月 6 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000014	橋梁長寿命化事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	66,581,103 円		
施策体系	施策	15	道路網の整備		既設管理橋梁の定期点検を発注し、橋梁長寿命化修繕計画を策定し、橋梁の長寿命化を図る。 既設管理橋梁の職員による簡易点検を行う。また、計画に基づき補修及び修繕を行う。				事業実績		
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策
根拠	有	組織	地域整備	課	課長	上田 宜実		平成27年度		平成28年度	単位
			土木	G				12・8・7	22・1・3	橋	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	8	項	2	目	4	

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 29 年 8 月 2 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000015	狭あい道路拡幅整備事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,000,000 円		
施策体系	施策	15	道路網の整備		・町道建明寺線(L=77.7m)用地買収・物件補償・道路拡幅工事 ・町道下牧原組線(L=62.8m)路線測量業務・用地買収・物件補償・道路拡幅工事 ・町道坂下2号線(L=28.5m)路線測量業務・用地買収・物件補償・道路拡幅工事 ・町道神田線(L=267.3m)路線測量業務・用地買収・物件補償・道路拡幅工事 ・町道外坊1号線他(L=112.3m)路線測量業務・用地買収・物件補償・道路拡幅工事				事業実績		
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策
根拠	無	組織	地域整備	課	課長	上田 宜実		平成27年度		平成28年度	単位
			住宅政策	G				548.6	548.6	m	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	8	項	5	目	1	

## 15 道路網の整備

平成 28 年 7 月 6 日作成 (平成 29 年 8 月 2 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000017	町道布施須川線道路改良事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	26,381,200 円		
施策体系	施策	15	道路網の整備		町道布施須川線、国道17号線からスー ジェット間の狭小部の拡幅改良工事。			事業実績			
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保					当年度実施済延長			
根拠	有	組織	地域整備	課	起点側住宅部分は、施工幅が狭く、細心 の注意を払い施工する必要がある。	④今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位	
			土木	G				課長	上田 宜実	119	95
事業期間	#N/A	年間	会計	1	款	8	項	2	目	3	

平成 28 年 7 月 6 日作成 (平成 29 年 8 月 2 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000020	町道後閑真庭線道路改良事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	640,000 円		
施策体系	施策	15	道路網の整備		後閑真庭線終点側交差点部(T字路)につ いて、構造上危険であることから、改良に 向けた調査を実施。			事業実績			
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保					当年度実施済延長			
根拠	無	組織	地域整備	課	現地は、狭小、急勾配部分があるが、ど の程度解消できるかが問題。	④今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位	
			土木	G				課長	上田 宜実	0	0
事業期間	#N/A	年間	会計	1	款	8	項	2	目	3	

平成 28 年 7 月 6 日作成 (平成 29 年 8 月 2 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000021	町道今宿池の原線道路改良事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,450,000 円		
施策体系	施策	15	道路網の整備		町道今宿池の原線起点部が狭小である ため、国道17号線の改良計画に合わせ、 改良する計画を立て、工事実施へと結び つける。			事業実績			
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保					当年度実施済延長			
根拠	無	組織	地域整備	課	建物の一部が支障となることから、工事 費のほかに補償費が必要となる。	④今後の方針・課題解決策		平成27年度	平成28年度	単位	
			土木	G				課長	上田 宜実	0	0
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	8	項	2	目	3	

平成 28 年 7 月 6 日作成 (平成 29 年 8 月 2 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000022	町道後閑師線道路整備事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	17,998,991 円		
施策体系	施策	15	道路網の整備		町道後閑師線狭小区間の拡幅改良事業	H28年度に用地買収を実施、約6割が 買収済み。残りの用地については繰越 となった。		事業実績			
	基本事業	02	道路の安全性と利便性の確保					当年度実施済延長			
根拠	有	組織	地域整備	課	事業開始から完了まで5カ年要する。 前後の未改良区間の検討	④今後の方針・課題解決策	次年度より工事開始となる。東電、 NTT等の支障電柱について工事が遅 延しないよう早期に調整が必要。	平成27年度	平成28年度	単位	
			土木	G				課長	上田 宜実	0	0
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	8	項	2	目	3	